



広報セミナー10年

受講者1,000人を超える 広報でまちづくり

百年塾では、平成7年度から毎年、初心者のための広報セミナーを開催し、小・中学校PTAやコミュニティ団体、グループの広報を担当する人たちを応援して

きました。毎年100名を超える受講者があり、10年を経過したこの事業を通して、広報活動に関心を持つ市民が増えたこととなります。

コンクールで成果を確認

今年度も初めて広報活動に携わる人を対象に、企画の立て方やレイアウト、実際の編集作業など、編集のノウハウを提供してきました。

1月22日(土)、第3回「次に伝える編集の成果」と題してコンクールを開催、各種団体が自分たちが手がけた広報紙を披露しました。

今年度の百年塾広報紙コンクールには小中学校とコミュニティに呼びかけたところ30団体の応募がありました。

これらの広報紙を7名の審査員で事前に審査、①その団体の広報紙にふさわしい企画か。②読みやすいレイアウトか。③特集等のまとめ方かどうか。④写真の扱い方かどうか。などの評価を行いました。

セミナー参加者が全員審査員

さらに当日は広報紙セミナーに参加した団体も、一般審査員として同じジャンル(小学校のPTAは小学校PTA)の広報紙に1団体1票を投じるという方式で審査に参加しました。

募集します! 百年塾推進委員

日立市の生涯学習運動「ひたち生き生き百年塾」は、市民生活の幅広い分野において、自主的に学

他団体の編集した広報紙を、しっかりと審査をするという作業に、会場は緊張した雰囲気に包まれました。

出席者全員に見えるようにシールを貼って投票、それぞれの推薦理由も発表しました。すでに事前審査で決定している得点に、一般審査の点数が加算され、百年塾本部長賞、審



推薦理由はな～に

査委員長賞、部会長賞、特別賞が決定しました。

この日は茨城新聞社の蛭田稔さんのプロの審査評価も加わり、一味違った研修会になりました。

広報セミナーの成果はあった

審査結果をふまえて、古川稔審査

び合い、住みよい日立のまちづくりを目的に、現在約160名の推進委員が活動しています。

4月から新たに活動できる方を募集します。一緒にまちづくりに参加しませんか?

お問合せは百年塾サロンまで 0294(23)9165

委員長(市民教授)は本部長賞を受賞した広報紙を中心に講評しました。最初に今回の広報紙コンクールの一般審査にあたって、「自分たち審査員と、読者でもあるセミナー参加者の評価にずれがなかったことが確認できた。百年塾が開催してきた広報セミナーの成果はあった」と評価しました。

また、こうすれば一段と読みやすくなり、読者も増えるとして辛口の解説で次のように指摘しました。

◆読みやすく、迷わないレイアウトが必要。凝り過ぎないようにすっきりと。色使いやカットの使用は慎重に。

◆特集テーマは食育、IT社会などタイムリーなもの

が多かったが、意見や分析等を入れて大事に扱うこと。アンケートのまとめも単純にすっきりと。小見出しなどを付け読みやすく。

- ◆興味もてるおもしろい企画を。
- ◆大きな記事にはリード文が必要。
- ◆写真の大きさに変化をつける。
- ◆見出しやキャプションをつける。

広報相談などで支援

広報紙コンクールに応募される広報紙は、年々レベルアップし、読まれる紙面づくりへの努力が顕著になっています。百年塾ではこれからも出前広報相談などの支援をすすめていきます。

百年塾推進園・校

特色ある学校づくり

16年度は1幼稚園と7小・中学校が、地域を視野に入れた特色ある学校や園づくりを目指して、百年塾運動を積極的に新しい取り組みが進められました。それぞれの学校を取材し、その一端を紹介します。

昔の話、大好きです！ 金沢小学校

11月に行われた昔遊び体験で、低学年の児童は近所のお年寄りから、昔の生活や遊びについて楽しく学びました。

竹とんぼ、お手玉、だるま落とし、かるたとり、花いちもんめ等に「やりたい、やりたい」と時間の過ぎるのを忘れるほどの大人気でした。

給食を一緒にとりながら昔の食事、着ていた物、履き物、持ち物のことや、昔の金沢の様子を聞いて、今の生活と比較し多くの事を学びました。

高学年はお母さんたちからミシン



地域のお年寄りもゲストティーチャー

の使い方などを手を取って丁寧に教わりました。

また、地域のお年寄りから艦砲射撃、焼夷弾攻撃や1トン爆弾攻撃など戦争の体験談を聞き、平和であることの幸せを知る機会になりました。

「このほかにもそろばん、手話、米作り、料理などで百年塾ゲストティーチャーの先生を活用しており、年配の方と子どもたちとの触れ合いの大切さを実感しています。これからも継続していきたいと思っています」と、担当の菊地先生。

また、学校は標高100mの市内で一番が高い所にあつて、児童たちは足腰も強く、昨年の南部会では走り高跳び、走り幅跳びで上位入賞するなど好成績を記録しています。

俳句作りで元気を出すぞ 河原子中学校



ウァー上手に書けたね

校長先生と教頭先生のすすめもあり、市民教授の国分貴博さんによる俳句の授業を取材しました。

これは、国語の選択授業として生徒13人が学んでおり、国分先生は生徒が詠んだ俳句について、その素晴らしい点を取り上げ、それを教材にしています。

生徒たちは先生に誉められるのでやる気を起し、目を輝かせて授業に取り組んでおり、学校の先生方もそ

の様子をみて、生徒をひきつける方法の勉強になると喜んでいると言っていました。

この日は、自分の詠んだ俳句を短冊に書く授業で、先生が短冊に書く基本形を説明した後、生徒たちは、思い思いに書き始めました。その書き終わった短冊を示しながら先生は「これは字の配置、バランスがとても良い」また、「この字は少し傾いていて俳句の“たわわ”という言葉にピッタリだ」と暖かい目でみた評価を次から次へと淀み無くお話されていました。先生が、授業中も生徒一人ひとりに声を掛けていたのが印象的でした。

国分先生は「生徒は誰もが素晴らしい感性を持っており感心させられる事がしばしばです」と言っていました。この授業が、生徒のやる気を引き出し、国分先生は生徒から元気をもらい、学校の先生方にとっても勉強になる、と三者有益な取り組みになっていると感じました。

働く人のための講演会

自分をあきらめない！パートⅡ

～今を信じて生きるために～

と き：3月23日(水) 18:30～

講 師：市村同子さん

(美野里町社会教育委員)

ところ：教育プラザ2階

参加費：無料

主 催：百年塾・働く女性による
ワーキングチーム

申 込：百年塾サロンまで (23)9165

私たちは百年塾運動に

協賛します (敬称略)

2004.12.1～2005.1.31

千葉富夫 橋本富夫 安俊宏
濱村幹雄 室町泰男 小澤泰男
田所晴海 上妻正樹 白土進
(株)日立製作所日立事業所 日立
化成工業(株) 日立電線(株) 日立
ホーム&ライフソリューション(株)
河野孝重

地域と二人三脚

生徒の多さが^{たくま}逞しさに 滑川中学校

滑川中学校の活動の一つに牛乳パック回収とアルミ缶回収があります。牛乳パック回収は7年の歴史があり、クラス対抗の形を取って、地域の人たちにも働きかけて、運動を拡大して業者からも喜ばれています。

アルミ缶回収は市内に先駆けて取り組んで効果を上げており、その結果、新潟県中越地震の被災地に義援金として39,193円を送っています。さらに、継続させて近くの老人福祉

施設2カ所に車椅子を贈ろうと頑張っています。

担当の川上先生は「この回収活動を始めてから、社会に貢献する意義を理解し、実績は更に生徒たちを後押しするエネルギーになっています」と話します。

学校のモットーは687名の市内最多の生徒を持つ学校らしく、「自ら考え進んで行動する」逞しい生徒像を目指しています。



全員集合の体育祭



BASH30 時を超えて出会い再びをテーマに、30代の同窓会「BASH」が、シビックセンターで開催されました。若い実行委員がプログラムした給食体験、駄菓子コーナーなどをはじめ、天球劇場ではライブが行われました。

元気が出るよ! ひたち鍋



『もみや鍋』一度お試しを!

地産地消を推進する百年塾産業部会が、日立の新鮮な食材を使った鍋料理を紹介する「元気ひたち鍋」シリーズを企画。その第1弾が2月19日、久慈コミュニティセンターで開催されました。JA日立みなみ支店の担当者による『茂宮の白菜』の特長と効能についての説明に続き、「利久」店主の坂本勝利さんが、白菜と金目鯛などを使ったオリジナル料理『もみや鍋』を紹介。素材の旨みを引き出したシンプルで深い味わいのスープと、白菜のシャキシャキした歯ざわりは絶品で、自然の恵みを堪能したひとときでした。

【もみや鍋の作り方】①鰹のだし汁に薄口しょう油を加える(だし汁7:薄口しょう油1)。②金目鯛・豆腐・銀杏を入れて煮立たせる。③白菜(白い部分を縦に拍子切り)を加える。

「市民とともに考える
海・魚・漁業」



と き: 3月12日(土)

13:00~17:00 第一部

「海と魚を活用した地域づくり」

3月13日(日)

9:00~12:00 現地見学

13:00~17:00 第二部

「地域から日本の漁業を考える」

と ころ: 日立商工会議所ドームホール

募集人数: 100名

申し込み: 電話で商工会議所まで

0294-22-0128

日立さくらまつり

百年塾コーナー「遊びとタコとネパール展」

4月9日(土)~10日(日)

平和通りを中心に多くのイベントが開催されます。

百年塾で人気の「昔あそび」「さくらダコ」のほか、「出会いの休憩所」「百年塾・ネパール学校支援の写真展」(写真展は3/27~4/8まで教育プラザ1Fにて開催)などのコーナーを設けます。

桜見物の際にはぜひお立ち寄りください。



百年塾ひろば

「百年塾ひろば」を充実させるために、市民の皆さんのご意見や情報をお寄せください。

広がるITの世界 生活が豊かに

めざましい発展を遂げるIT（情報通信技術）。生活の中で、パソコンの機能やインターネットを使うことによって、仕事の能率を上げたり新しい世界を広げるなど、ITの楽しさを体験している人たちを紹介します。

生き生き講座 確定申告のあれこれ

百年塾では生活に役立つ講座を開き情報提供をしています。



パソコンを使えば書類作成も簡単キレイ!

確定申告の時期になり「確定年金受給者のための申告のあれこれ」について、まちづくり人財に登録されて

いる日立税務署統括国税調査官の高田哲朗さんの、百年塾生き生き講座が、2月2日(水)10時から視聴覚センターで開催されました。

はじめに最新の納税の話がありましたが、ほとんどが65才以上の受講者ということもあって、17年以降の控除額変更の説明には多くの質問がありました。

その後、国税庁のホームページの確定申告書の作成ができるマニュアルを利用して、パソコンを使って申告書の作成の仕方を教わりました。女性の参加者の一人は「家に帰ってから早速、申告書を作ってみます」と話していました。

市民教授

あの人この人

2004.11月～2005.1月に登録された方(敬称略)

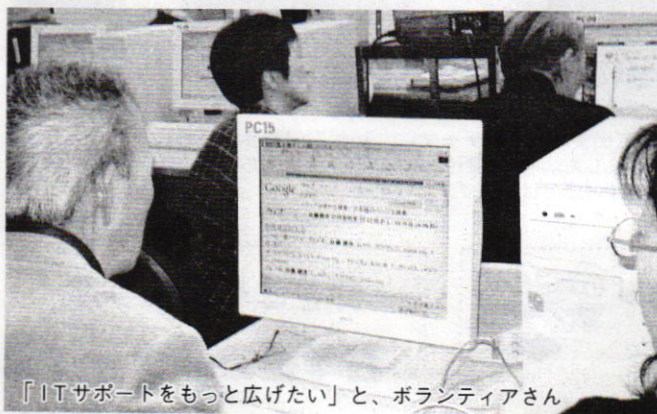
- 降旗禄生 十王町(大正琴)
- 糸井由紀子 十王町(絵手紙)
- 福地直美 滑川町(健康体操・鳴子踊り)
- 佐藤文夫 埴山町(英文手紙の書き方)
- 高橋礼二 十王町(デジカメ・画像処理)
- 河西修 十王町(折り紙)
- 櫻村南 末広町(アレンジフラワー)
- 大平恵美子 若葉町(ペーパーキリング)
- 助川武行 十王町(手打ちそば・うどん)
- 高星安彦 十王町(手打ちそば・うどん)
- 金子弘子 十王町(洋菓子・ワープロ)
- 篠崎多賀男 十王町(ニュースポーツ・戦争時の体験)
- 沼田明博 十王町(新聞づくりの基礎)
- 浅利亘 東成沢町(防犯アドバイザー)
- 河西雪子 十王町(レクリエーション)
- 諸沢洋美 高萩市(健康体操)
- 安田勇孝 十王町(卓球)
- 岡崎博子 神峰町(ビーズクラブ)
- 栗崎正美 水戸市(園芸療育)
- 小野瀬雅之 水戸市(園芸療育)
- 白土敬子 河原子町(着付け)

知ってほしいITサポート

私たちの生活の中で、今や欠かすことのできない大きな役割を果たすパソコン。このパソコンやインターネットの世界をもっと障害者の人た

などを学びました。

日立会場は視覚障害者を対象に視聴覚センターで開催。福祉工場のITサポートボランティアのメンバーが、



「ITサポートをもっと広げたい」と、ボランティアさん

ちに広めようと、障害者ITサポートセンター(社会福祉法人茨城福祉工場内)が昨年末、『障害のある方向けのパソコン講習会』を県内各地で開催しました。講習は、各障害に応じて行われ、パソコンの基本操作や文書作成、インターネットの使い方

音声化ソフトを使って受講者の一人一人に丁寧にサポートしてしま

した。講習会では、障害者向けソフト購入の際には補助が受けられることや、その申請の仕方の説明もあり、受講者からは「自

分の世界が大きく広がって嬉しい」と。ボランティアのメンバーは、「こうした事業をもっと広く知ってもらい、障害を持つ人たちにパソコンを楽しんだり活用してもらいたい」と話します。ボランティア2人1組で自宅にも来てくれるそうです。